

今大会は、審判を S C U（ソロチェアアンパイア）方式でおこないます。

基本は選手によるセルフジャッジです。

明らかな間違いのある場合のみオーバールールします。

S C Uの業務

- 1 23日15：30分よりアポロコースとテニスクラブコート前（メインコート（16面）の道路反対側）の駐車場で審判員指導をおこないますので、必ず出席してください。
- 2 相手校の審判員と交互に S C Uをおこなってください。
- 3 対戦の始まる前に、本部にてスコアカードを受領してください。
- 4 試合前
 - (1) 監督、選手を整列させ、「試合前のあいさつ」の司会をする。
 - (2) 試合前には必ずスコアカードで選手名を確認する。
 - (3) トスをさせる（ネットを挟んでラケットでトスをさせる）。
 - (4) ウォームアップ（3分）をさせる。
- 5 試合中
 - (1) 選手によるラインコール以外の判定やカウント、ゲームのコールを行う。
例) サービス時の「ネット」、「フットフォールト」、インプレー時の「ノットアップ」、「タッチ」、その他の「ファウルショット」
 - (2) 時間をコントロールする。
チェンジエンドの際は、選手がベンチに戻ってきてから60秒を計り、「タイム」とコールする。（ポイント間は20秒）
 - (3) スコアカードの記入。
 - (4) 隣のコートからのボールの進入などで、プレーに支障がある時はただちに「レット」をかける。本大会は、選手が「レット」をかけることも許可しています。
 - (5) 明らかに選手の判定が間違っている場合は、すぐにオーバールールする。（選手からのアピールの後にならないようにする）
- 6 試合後
 - (1) 試合終了のアナウンスをして、勝者に、スコアカードにサインさせる。
 - (2) 1試合終わるごとに速やかに、スコアカードと使用したボールを本部に届ける。
 - (3) 対戦のすべての試合が終了したら、「試合後のあいさつ」の司会をする。
 - (4) あいさつが終了したら、「スコアカード、ボール」を本部へ届ける。
- 7 いつでも連絡が取れるように会場を離れず、自校の試合開始が近づいたら事前に準備するなど、運営に協力してください。